

2019年4月24日

一般社団法人 日本溶接協会
指 定 機 関 御 中

一般社団法人 日本溶接協会
全国溶接技術競技会運営委員会
委員長 鈴木 実平
(公 印 省 略)

全国溶接技術競技会 2020年度版新競技課題 新たな取決めおよび補足情報の連絡

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2020年開催の中部地区三重大会から全国溶接技術競技会の競技課題を変更いたします。新しい競技課題の概要は、本年1月、昨年(2018年)開催の中国地区山口大会の個人成績書に併せて送付した「全国溶接技術競技会 過去の課題と新課題概要(予定)」により、すでに連絡させていただきました。

本件に関し、その後、一部運用上の新たな取決めをいたしましたので、前記「全国溶接技術競技会 過去の課題と新課題概要(予定)」を(改1)に改め、再送付いたします。また併せて、現行課題と新課題の内容の比較表と新課題の各種図面を補足資料として送付いたします。

今回の新たな取決めも含め、従来の課題からの大きな変更点は次の3点です。

1. 薄板は立向上進姿勢に変更し、邪魔板を用いることとなります。
2. 中板は横向姿勢に変更し、初層のアーキ中断を必須とします。さらに、初層のアーキ中断部から裏曲げ試験片を採取します。

2. の変更のため、邪魔板の取付け位置は競技材中央部ではなく、競技材中央部から40mmずれた位置になります。この場合、40mmのずらしは左右のいずれでも可とします。さらに、溶接方向は左進、右進のいずれでも可とします。従来課題では最終層の溶接終端側から裏曲げ試験片を採取していましたが、新競技課題では、溶接始端側あるいは溶接終端側に関わらず、初層のアーキ中断部から裏曲げ試験片を採取することとします。したがって、裏曲げ試験片採取位置を溶接始端側とするか、溶接終端側にするかは各選手の自由選択になります。

3. 競技時間は55分→45分に短縮します

恐れ入りますが、ご承知置きの上、ご対応頂きたく存じます。

なお、今回お送りします各種資料および上記変更点は、あくまで来年(2020年)からの新しい競技課題について示したものです。本年(2019年)開催の九州地区沖縄大会に適用するものではありませんので、くれぐれもご注意ください。

以上、宜しく願い申し上げます。

敬具

全国溶接技術競技会 過去の課題と新課題概要 (予定:改1)

[改0] 2019年1月10日
[改1] 2019年4月24日 (中板のみ)

(1) 薄板 (被覆アーク溶接の部・炭酸ガスアーク溶接の部共通)

版	板厚	姿勢	開先形状	ルート ギャップ	ルート面	ベベル 角度	邪魔板	備考
1993年度版 (1993年度～1998年度) (平成05年度～平成10年度)	3.2mm	立	I	任意	1.6mm 以上	45°以下	なし	
1999年度版 (1999年度～2003年度) (平成11年度～平成15年度)	3.2mm	横	I	任意	1.6mm 以上	45°以下	なし	
2004年度版 (2004年度～2009年度) (平成16年度～平成21年度)	3.2mm	立	I	任意	1.6mm 以上	45°以下	なし	
2010年度版 (2010年度～2014年度) (平成22年度～平成26年度)	4.5mm	立	I	任意	任意	任意	なし	
【現行課題】 2015年度版 (2015年度～2019年度) (平成27年度～平成31年度)	4.5mm	横	I	任意	任意	任意	なし	
【新課題(予定)】 2020年度版 (2020年度～2024年度)	4.5mm	立 (上進)	I	任意	任意	任意	あり 高さ 100mm スカラップサイズ R20 取付位置は中央部	①姿勢の変更 ②邪魔板取付けに変更 (中板と同じもの)

(2) 中板 (被覆アーク溶接の部・炭酸ガスアーク溶接の部共通)

版	板厚	姿勢	開先形状	ルート ギヤツプ	ルート面	ベベル 角度	邪魔板	備考
1993年度版 (1993年度～1998年度) (平成05年度～平成10年度)	9.0mm	横	V	2mm テーパー	3.0mm 以下	30° 固定	なし	
1999年度版 (1999年度～2003年度) (平成11年度～平成15年度)	9.0mm	立	V	2mm テーパー	3.0mm 以下	30° 固定	なし	
2004年度版 (2004年度～2009年度) (平成16年度～平成21年度)	9.0mm	横	L	2mm テーパー	3.0mm 以下	上板45° 固定	なし	
2010年度版 (2010年度～2014年度) (平成22年度～平成26年度)	9.0mm	横	V	任意	任意	30° 固定	あり 高さ 100mm	スカラツプサイズ 被覆 R25 炭酸ガス R35
【現行課題】 2015年度版 (2015年度～2019年度) (平成27年度～平成31年度)	9.0mm	立 (上進)	V	任意	任意	30° 固定	あり 100mm	R20
【新課題(予定)】 2020年度版 (2020年度～2024年度)	9.0mm	横	V	任意	任意	30° 固定	あり 100mm	R20

新取決め1

(取付は左側でも右側でも可)に変更します

新取決め2
(③追加)

- ①姿勢の変更
- ②邪魔板取付位置の変更
- ③初層のみアーク中断の申告必須に変更

取付位置は、裏面に試験片の採取位置(セツト時右側)